

研究開発&特許出願活動に役立つ 特許情報調査と検索テクニック入門

～検索入門者からスキルアップするための検索式作成テクニック～

難易度
初中級

PC
演習有



平成30年6月22日(金) 10:00～17:00

講師 野崎 篤志 氏 株式会社イーパテント 代表取締役社長
 知財情報コンサルタント

◆「特許情報調査と検索テクニック入門」の著者によるパソコン演習付の特許検索講座になります。先行技術調査・無効資料調査・FTO または特許分析を実施するためには、適切なキーワードおよび特許分類を選択してノイズ・モレを考慮した検索式・母集団を設定する必要があります。

◆キーワード、特許分類の適切な選択方法、「特許検索マトリックス」と「検索式の基本パターン」等を用いた検索式の組み立て方、作成した検索式の妥当性検証・修正、そして海外特許調査時における留意点や母集団でヒットした公報の効率的な読み方など、特許調査実務の現場で役立つ具体的なテクニックをご指導いただきます。

◇受講者には、発明推進協会発行の書籍「研究開発&特許出願活動に役立つ 特許情報調査と検索テクニック入門(野崎篤志著)：3,240円相当」をまれなく差し上げます。

<解説・演習内容>

- 特許情報調査の基礎知識
 - －特許調査の目的と種類
 - －特許公報の基礎知識
 - －キーワードと特許分類
 - －特許検索メニューと演算子
 - －(J-PlatPat新機能) 近接演算の活用
- 検索対象種別による特許調査の種類
 - －番号検索
 - －出願人・権利者名検索
 - －パソコン演習：出願人・権利者名検索
 - －技術内容からの検索
- 特許調査の6ステップとパソコン演習
 - －検索方針と関連性マトリックス
 - －基本3パターンと特許検索マトリックス
 - －検索式の組み立てと妥当性検証・修正
- 海外特許調査時における留意点
 - －データベースの種類と選択
 - －海外特許検索における キーワードと特許分類選定
- J-PlatPatからの特許リスト作成の基礎
- 公報の読み方と報告書のまとめ方
- 補足：意匠検索の基礎
- まとめ・質疑応答



◇本講座は、企業や大学・研究開発機関、法律・特許事務所における先行技術調査等の特許調査の実務経験2年～5年の方々にとって、最適な講座です。

◇弁理士の皆様へ この研修は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本講座を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として5.5単位が認められる予定です。

◆日時	平成30年6月22日(金)	10:00～17:00
◆会場	発明会館7階 会議室	
◆定員	20名限定(パソコンは、発明推進協会でお一人様1台を準備いたします。)	
◆講師	野崎 篤志 氏 株式会社イーパテント 代表取締役社長、知財情報コンサルタント	
◆受講料	会員21,000円・一般25,000円(※消費税8%込み)	
◆申込	FAXもしくは、HPからお申込下さい。(http://www.jiii.or.jp「知財 ist 研修・スポット講座他」)	